



20 Year Anniversary | TOP Collection: Scrolling Through Heisei | Part 3

総合開館20周年記念 TOPコレクション 平成をスクロールする | 秋期

Synchronicity

シンクロニシティ

2017年9月23日[土・祝]→11月26日[日]

東京都写真美術館 3階展示室

主催：東京都 東京都写真美術館

協賛：凸版印刷株式会社

開館時間：10:00-18:00(木・金は20:00まで)入館は閉館30分前まで

休館日：毎週月曜日(ただし10月9日[月・祝]は開館、10月10日[火]は休館)

観覧料：一般 500(400)円／学生 400(320)円／中高生・65歳以上 250(200)円

*()は20名以上の団体料金 *小学生以下および都内在住・在学の中学生・障害者手帳をお持ちの方とその介護者は無料

*第3水曜日は65歳以上無料 *10月1日(日・都民の日)は入場無料

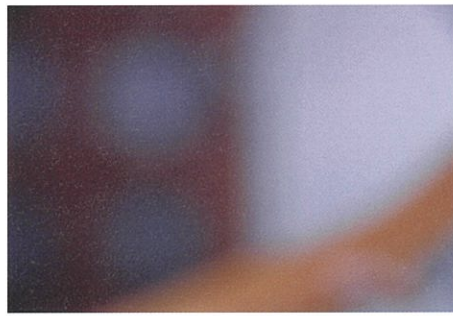
[左図版] 原美樹子『Untitled』(発語の周縁)より 2004(平成16)年 発色現像方式印画

[右図版] 大森克己『サルサ・ガムテープ』より 1997(平成9)年 発色現像方式印画

TOP MUSEUM



1



3



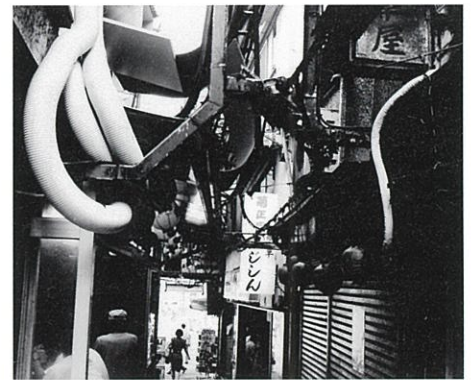
2



4



5



6



7

TOPコレクションは、毎年一つの共通テーマで、三期にわたって東京都写真美術館のコレクションを紹介する展覧会シリーズです。リニューアル・オープン後最初となるシリーズのテーマは「平成」。秋期は「シンクロニシティ」をキーワードに、私たちの生きている場所、この時代とその表現を見ていきます。「シンクロニシティ」とは、同時に起こるばらばらな物事が一致したり、共通したりする現象を言います。本展は多様な表現傾向をもった平成の作家たちが伝えるそれぞれのリアリティと、その響き合いに焦点を当てます。

モダニズムという「大きな物語」やマス・コミュニケーションの力が減退するにつれて、私たちが「現実」と呼んでいるこの世界の在りようをそれをめぐるイメージは変容してきました。平成の時代の写真作品は、「現実」のあいまいさや多義性を様々な視点から、小さな「現実」や小さな「物語」として描き出してきたと言えるでしょう。90年代以降、四半世紀を超える時の流れの中で、作家たちはどのように、この不確かな時代と関わり、それぞれのもつ世界観を作品にしてきたのでしょうか。34,000点を超える収蔵作品から現代日本の写真作品をセレクトしてご紹介します。

20 Year Anniversary
TOP Collection: Scrolling Through Heisei
Part 3

総合開館20周年記念
TOPコレクション 平成をスクロールする
秋期

Synchronicity
シンクロニシティ

展覧会担当学芸員によるギャラリートーク

会期中の第1・第3金曜日16:00より担当学芸員によるギャラリートークを行います。
本展チケット(当日消印)をご持参のうえ、3階展示室入り口にお集まりください。

じっくり見たり、ゆっくりしよう！

出品作品に写っているものについて参加者全員で対話をしながらじっくり鑑賞した後、簡単な写真制作を行います。
* 作品解説ではありません。
日時：2017年10月22日(日)、11月19日(日)
いずれも10:30-13:00
対象：小学生とその保護者(2人1組)
定員：各日10組 事前申込制、先着順。
参加費：800円(別途本展観覧チケットが必要です)
* 申込方法など詳細は当館ホームページでご確認ください。

視覚障害者をつくる美術鑑賞ワークショップ

障害の有無にかかわらず、多様な背景を持つ人が集まり、言葉を交わしながら一緒に美術を鑑賞するワークショップです。
日時：2017年11月3日(金・祝)10:30-12:30
講師：視覚障害者をつくる美術鑑賞ワークショップ
対象：どなたでもご参加いただけます。
定員：14名 事前申込制、応募者多数の場合は抽選。
参加費：500円
* 申込方法など詳細は当館ホームページでご確認ください。

また来なくなるTOPスタンプラリー

「TOPコレクション 平成をスクロールする」展を観覧してスタンプを集めると、素敵なオリジナルグッズがもらえます。スタンプカード配布は9月18日(月・祝)まで。詳細はホームページでご確認ください。

* 事業はやむを得ない事情で変更することがございます。あらかじめご了承ください。

- 野口里佳《Marabu #2》| 2005(平成17)年 | 発色現像方式印画
- 新井卓《2011年7月25日、飯館村飯館》〈Here and There - 明日の島〉より 2011(平成23)年 | ダゲレオタイプ
- 浜田涼《201611 明るい部屋》〈とぼとぼと〉より | 2016(平成28)年 発色現像方式印画
- 米田知子《平和記念日・広島》〈積雲〉より | 2011(平成23)年 発色現像方式印画
- 蛸川実花《flowers》(部分) | 2015(平成27)年 | 発色現像方式印画
- 金村修《Untitled》〈Clashlanding in Tokyo's Dream〉より 1991(平成3)年 | ゼラチン・シルバー・プリント
- 川内倫子《Untitled》〈うたたね〉より | 2001(平成13)年 発色現像方式印画

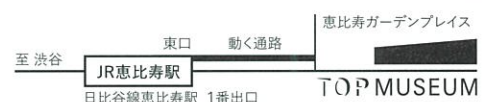
東京都写真美術館

TOKYO PHOTOGRAPHIC ART MUSEUM

〒153-0062

東京都目黒区三田1-13-3 恵比寿ガーデンプレイス内

Tel: 03-3280-0099 www.topmuseum.jp



JR恵比寿駅東口より徒歩約7分、
東京メトロ日比谷線恵比寿駅より徒歩約10分。
当館には駐車場はございません。近隣の有料駐車場をご利用ください。